



令和4年7月25日

環境政策課

(内2347)

令和3年度ダイオキシン類環境調査結果について

令和3年度ダイオキシン類環境基準監視調査の結果、大気、水質、底質及び土壌について、全ての調査地点において環境基準を達成しました。

1 令和3年度及び過去の調査結果の範囲

(単位 大気：pg-TEQ/m³ 土壌・底質：pg-TEQ/g 水質：pg-TEQ/l)

調査対象		令和3年度	(参考) 平成12 ～令和2年度	環境基準
大気		0.0028 ～ 0.015	0.0035 ～ 0.14	0.6 以下
水質	河川	0.080 ～ 1.0	0.027 ～ 2.8	1 以下
	海域	0.080 ～ 0.089	0.018 ～ 0.49	
底質	河川	0.12 ～ 7.4	0.075 ～ 25	150 以下
	海域	0.31 ～ 4.2	0.075 ～ 22	
土壌		0.0018 ～ 1.2	0.0023 ～ 8.9	1,000 以下

2 環境基準監視調査結果

(1) 大気 (単位：pg-TEQ/m³)

採取場所	調査結果			環境基準
	夏期	冬期	平均	
四国中央市	0.0077	0.0060	0.0069	0.6以下
新居浜市	0.0065	0.0055	0.0060	
西条市	0.0062	0.0052	0.0057	
今治市	0.0078	0.0050	0.0064	
八幡浜市	0.0025	0.0030	0.0028	
宇和島市	0.016	0.013	0.015	

(2)水 質 (単位：pg-TEQ/l)

種 類	採取場所	調査結果		環境基準値
		調査	平均	
河 川	広江川 (西条市)	0.50~1.5	1.0	1以下
	蒼社川 (今治市)	0.080	0.080	
	豊田川 (伊予市)	0.088	0.088	
	立間川 (宇和島市)	0.093	0.093	
海 域	西条海域 ST-7	0.089	0.089	
	波方・大西・菊間海域 ST-1	0.086	0.086	
	三瓶海域 ST-2	0.080	0.080	

(3)底 質 (単位：pg-TEQ/g)

種 類	採取場所	調査結果	環境基準値
河 川	広江川 (西条市)	7.4	150以下
	蒼社川 (今治市)	0.12	
	豊田川 (伊予市)	0.19	
	立間川 (宇和島市)	0.43	
海 域	西条海域 ST-7	0.31	
	波方・大西・菊間海域 ST-1	1.9	
	三瓶海域 ST-2	4.2	

(4)土 壤 (単位：pg-TEQ/g)

採取場所	調査結果	環境基準値
四国中央市川之江町	0.0099	1,000以下
新居浜市黒島	0.089	
西条市丹原町田野上方	0.058	
伊予郡松前町大字筒井	0.24	
伊予郡砥部町田ノ浦	1.2	
西宇和郡伊方町湊浦	0.0018	

(備考) 各検体の採取年月日

大 気	夏 期：令和3年7月19日 ~ 令和3年8月3日 冬 期：令和4年1月20日 ~ 令和4年1月28日
水質及び底質	令和3年5月25日 ~ 令和3年11月17日
土 壤	令和3年11月12日 ~ 令和3年11月25日

(参考)

1 調査対象及び調査地点数

調査対象	環境基準監視調査	
	調査地点数	検体数
大 気	6	12
水 質	河 川	4
	海 域	3
底 質	河 川	4
	海 域	3
土 壤	6	6
合 計	26	33

備考 大気については年2回(夏・冬)、その他については年1回実施。
ただし、広江川の水質調査は年2回実施。

2 ダイオキシン類濃度の単位について

○p g (ピコグラム) : 1兆分の1グラムを表す単位

○TEQ (毒性等量) : ダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラジオキシンの量に換算した値であることを示す

3 ダイオキシン類に係る環境基準について

媒 体	基準値
大 気	0.6 pg-TEQ/m ³ 以下
水 質 (水底の底質を除く。)	1 pg-TEQ/l以下
水底の底質	150 pg-TEQ/g以下
土 壤	1000 pg-TEQ/g以下

○大気及び水質(水底の底質を除く。)の基準値は、年間平均値とする。

○土壌にあつては、環境基準が達成されている場合であつて、土壌中のダイオキシン類の量が250pg-TEQ/g以上の場合には、必要な調査を実施することとする。

4 毒性等量算定の際、定量下限値未満の数値の取扱いについて

○大気、水質及び底質

定量下限値未満、検出下限値以上の数値は、そのままの値を用い、検出下限値未満の数値は、検出下限値の1/2を用いて、各異性体の毒性等量を算出する。

○土 壤

定量下限値未満の数値は、ゼロとする。